

伊藤 BSI 所長、レジオン・ドヌール勲章を受章、またアカデミー会員に

伊藤正男脳科学総合研究センター (BSI) 所長はフランスのレジオン・ドヌール勲章シュバリエを受章しました。これは伊藤所長が長年にわたって、科学技術を通じ日本とフランス両国の関係発展のために尽力したことによるもの。とくに、フランスのストラズブルに本拠を置く日米欧共同のヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム (HFSP) の提唱者の一人であったこと、CNRS (国立科学研究センター) との二国間ワークショップの開催、理研とルイ・パスツール大学およびINSERM (国立衛生医学研究所) と協力協定を結ぶ

のに貢献するなどの功績が高く評価されたものです。

4月9日、受章が決定し、6月26日フランス大使館で授章式が開かれ、ベルナール・ウーブリュー大使より勲章が授与されました。伊藤所長は医学生のころアルチュール・ランボーの『地獄の季節』の翻訳を試みた思い出などを語り、「フランスの友人たちの創造性溢れる生き方は、私たちにとって大きな励みです」と謝辞をのべました。

また、これよりさき、伊藤所長はフランス科学アカデミーの外国人会員に選ばれました。



ウーブリュー大使夫妻と伊藤所長夫妻